



# 1都1道2府43県〇一期一景

## 第三十七章

知らなくてもいいか。

photo: Masashige Ogata, writing & layout: Misao Ogata

以前にもこの連載で、街中には面白い看板などがあふれていると、書いたような覚えがあるのだが…。今回、徳島へと出かけた私たちは、またもや気になる看板とご対面することとなった。

それは、飲食店であろう店先に立て掛けられた「やきもち」という看板。「なぜ、ひらがなを使用したのだろう?」。そんな素朴な疑問が膨らみ、気になって仕方がなくなってしまった。

普通なら「焼きモチ」あるいは「焼き餅」とか書くところだろう。でもまあ、そこは個人の好みもあることだし、地域によっての違いもあるのだから…。

それにしてもこの看板、見れば見るほど引き込まれてしまう。「やきもち」の下の「中」は、“大中小”の「中」なのか?モチのメニューに大きさが表記されているなんて、今まで見かけたことがない。それでも夫は「モチの大きさだ」と言い張るが、私には、“皿に盛られたモチのイラスト”にも見える。

看板を前にして、そんなたわいもない会話がしばらく続いた後、「これが気持ちの方の『やきもち』なら面白いよな」と夫。「『やきもち』の大、中、小ってどの位の差があるのかな?」と続ける。何だそりゃ?と思いつつも、なるほど、そんな捉え方もあるわけね…と、夫のおバカな言葉に少なからず感動してしまった。

日本語って面白い。真意を確かめたく、店に入ってみようかとも思ったが、たった一枚の看板でここまで話が盛り上がるとは思ってもしなかった私たちは、勝手な想像で楽しむのも悪くないと、中には入らずその場を後にした。

### Profile

尾形正茂 株式会社シェルパの代表であり、カメラマンとして広告や雑誌の他、CDジャケットやグラビアなどに携わり日々格闘中。

尾形 操 平成17年よりフリーとして独立。現在はMacによる広告などのレイアウト・デザインに携わり日々格闘中。

シェルパホームページ

▶ <http://www.sherpa-jp.com>

